

シリーズ いま、それ、気になるHATOYAMA vol.12

鳩山町のケアマネジャーさんに伺いました
～鳩山町の介護の現状と課題について～

○どのくらい経験されていますか？
- 実務経験は、それぞれ3年から18年。
- 看護師、障害福祉、IT関係など、さまざまな経歴です。

○ケアマネジャーの役割と現在の状況は？
- 主な役割は、利用者や家族と医療・介護サービスをつなぐ「橋渡し役」。
- ケアプランの作成、サービス事業所との調整、給付管理などを行い、利用者の生活全体を支える役割を担っています。

○ケアマネジャーとしての現状は？
- 1人で40人程度、多い場合には60人近くを担当することもあります。
- 入院中の利用者への対応や、緊急時の支援、介護保険制度だけでは解決できない生活上の相談など、本来の業務範囲を超えた対応もあります。

○鳩山町の介護を取り巻く課題は？
- 在宅生活を支えるためのサービスや地域の支援体制の確保が大きな課題。
- 町内の訪問介護事業所が閉鎖されるなど、在宅生活を直接支える介護人材やサービス資源の不足が懸念されています。
- 介護保険サービスでは対応できない本人分以外の買い物、庭の手入れ、通院時の付き添いなど、日常生活のちょっとした困りごとへの支援も必要です。ひとり暮らしの高齢者にとって大きな課題となっています。
- 高齢者が交流できる場が減っていることから、外出や人との交流の機会をどのように確保していくかも課題です。

○町行政との連携は？
- 役場担当者に相談しやすく、利用者の状況について情報共有がしやすいことや、相談への対応が比較的早いことなど、日頃から行政と連携しながら支援を行っています。





○これからどのような取り組みが必要？
- 介護保険サービスだけですべてを支えるのではなく、地域にあるさまざまな力を活かして、高齢者の生活を支える仕組みづくりが必要です。
- 買い物や受診の付き添い、電球交換など、介護保険では対応しにくい「ちょっとした困りごと」を支援する取り組みです。
- 元気な高齢者が地域の支え手として活躍できる仕組みや、現在行われている介護支援ボランティアをはじめとした、地域活動をさらに活かしていくことも考えられます。

次回定例会は11月27日から開会（予定）

■請願、陳情は11月16日17時までに提出してください。

第174号編集委員

委員長　関根　清隆
委　員　野田小百合
委　員　森　利夫
委　員　日坂　和久
委　員　中山　明美
委　員　清水　秀幸

編集後記

（関根）

はとやま議会だより　No.174
（令和８年11月１日発行）
※画像の転載、複製、改変等は禁止します。
編集：鳩山町議会 議会だより編集委員会
〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16
TEL 049-296-1213

鳩山町議会ホームページQRコード
議会へのご意見等はこちらから!